

# ごえんカフェ

ごえんカフェ2020  
**報告**

## 具体的な「ご縁」につながった!

10月31日(土)13時30分から、かわさき市民活動センターフリースペースにて「ごえんカフェ(市民活動交流会)」を開催しました。今年度はコロナ禍での開催ということもあり、定員を40名におさえ、更にマスク・フェイスシールド着用の上交流しました。

### ▶参加者アンケートには

「1件コラボの打ち合わせの話ができた。新たな事業が生まれそうです。」  
「次にお会いする約束、ごえんが持てました。」  
「期待以上に名刺交換等でき、今後できる取り組みが広がり、良かったです。」  
「私どもの会の講師が一人見つかった。」  
・・・などの声がありました。例年に比べても具体的な「ご縁」のあった団体が多いように感じました。

「今回のごえんカフェでの出会いをきっかけに、こんな連携ができました!」というご報告をたくさんいただけることを楽しみにしています。来年度もどうぞ楽しみに!



## ○動画で2分間アピール



4団体の動画をアップしました。(11月5日現在)  
動画で活動を紹介したい団体の方、まだまだ募集中です!

## おめでとうございます!

### かわさきJプロジェクト+が受賞しました!

「令和2年度川崎市社会福祉協議会会長表彰」に「かわさきJプロジェクト+」を推薦したところ、受賞が決定しました。福祉現場とものづくり現場の橋渡しをし、現場に求められる福祉製品やサービスを生み出すコーディネートをしており、福祉環境の改善、福祉産業の振興を目指す活動が認められました。



セミナー開催の様子

## ■ご案内 MAP



Facebookでも情報を発信しています。  
<https://www.facebook.com/kcac.suisin/>

ポータルサイト「応援ナビかわさき」  
<http://kawasaki.genki365.net/>

2020年  
年末号 (通巻No.293)

# ナンバーゼロ



## 目次

- P2 2021年度申請団体募集
- P3 センターのサポート体制
- P4 動画で2分間アピール!

## 特集 | かわさき市民公益活動助成金

## 活動する上での課題は?



かわさき市民公益活動助成金は、市内で公益的な活動をするボランティア・市民活動団体の「事業」を資金面から支援することにより、団体運営の将来の自立・発展をめざしています。

センターは事務局として、申請書提出、交付後の相談、報告書提出など、場面ごとに団体へのサポートを行っています。

当センター施設利用登録団体アンケート(2020年9月28日現在 n=595) アンケート結果詳細はホームページで。活動を知ろう⇒「調査研究」にあります。

※状況により、オンライン開催となる可能性があります。

## パワーアップセミナー

1/9 13:30~16:30 参加費:1000円

グラレコ講座(仮) 講師:本園 大介さん

会場:福祉パルなかはら 研修室(武蔵小杉駅)

### <連続講座>

1/16・23 10:00~12:00 参加費:1000円

NPO法人の会計 講師:原 淳子さん

会場:かわさき市民活動センター(武蔵小杉駅)

2/6 13:30~16:30 参加費:1000円

システムコーチング(仮) 講師:長浜 洋二さん

会場:エボックなかはら6階 研修室(武蔵中原駅)

予告

つながるマルシェ

2021年2月28日(日) 市民活動のマルシェを開催!

会場:かわさき市民活動センター  
詳細は12月中旬にホームページに掲載します。

市民活動ブース利用団体募集

2021年4月からの利用団体を募集します。最長5年間利用可能。応募についてなどの詳細は12月下旬以降発表します。

予告

ナンバーゼロ 2020年年末号(通巻No.293)

【編集・発行】公益財団法人かわさき市民活動センター 市民活動推進課

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12  
電話:044-430-5566 FAX:044-430-5577  
メール:suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp  
WEB:http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/

# かわさき市民公益活動助成金

2021年度申請団体募集

※この制度は川崎市からの補助金(\*)および公益財団法人河川財団からの助成金を原資としています。(\*)2021年度川崎市予算の成立を前提としています。

## 【助成メニューと概要】

名称	助成額	申込資格
スタートアップ助成	10万円以内	*3名以上で構成される発足後3年未満の団体(2021年4月1日現在)
募集期間	2021年1月23日(金)~3月5日(金) 当センター必着(最終日窓口提出は17時まで)	

(1団体1回だけ受給することができます。)

名称	助成額	申込資格
コラボ50	対象経費の80%以内(上限50万円)	*3人以上で構成される2つ以上の団体が協働事業を実施するために結成したグループ *代表団体は公益活動団体とする *活動年数不問
募集期間	2021年1月23日(土)~3月5日(金) 当センター必着(最終日窓口提出は17時まで)	

(同一の事業では3回まで助成を受けることができます。但し毎回申請・審査が必要)

名称	助成額	申込資格
ステップアップ30	対象経費の80%以内(上限30万円)	*スタートアップ助成を受給したことがあり、5人以上で構成される発足3年未満の団体。
ステップアップ100(新規)	対象経費の80%以内(上限100万円)	*5人以上で構成される概ね3年以上(2021年4月1日現在)の活動実績を有する団体
ステップアップ200(新規)	対象経費の70%以内(上限200万円)	
募集期間	2020年11月20日(金)~2021年1月22日(金) 当センター必着(最終日窓口提出は17時まで)	

※ステップアップ100・200の継続事業については、1月23日~3月5日に受け付けます。(同一の事業ではステップアップ100、200を合わせて3回まで助成を受けることができます。但し毎回申請・審査が必要)

## 【提出資料】

- かわさき市民公益活動助成金申請書
- 団体の規約・会則
- 団体の2019年度決算書および2020・2021年度予算書

※コラボ50については、すべての協働相手の概要がわかる資料を添付してください。

募集案内と申請書は当センターをはじめ、市内の区役所、市民館、図書館などの公共施設にあります。また、ホームページからダウンロードできます。詳細については、当センターにお越しいただくか、ホームページでご確認ください。

## 選考基準は?

審査にあたっては、次の項目に基づき、総合的に判断し選考します。

- ①事業目的の公益性
- ②事業内容の具体性
- ③事業の成果
- ④団体の自立性
- ⑤事業実施の実務的な能力

## 個別相談をご利用ください

団体全体の運営と事業を分けて考えることが難しい、会計をどう分けるか、申請書にどう表現すればいいのかなど、申請書を書く前に、疑問点は個別相談で解決を。電話でご予約ください。

## 積極的な会議にするためのヒント満載

### ~「Zoom会議」運営セミナー 報告~

10月11日(日)、オンラインとリアルハイブリッドによる上記セミナーを開催し、午前午後2回合わせて、45人の参加がありました。講師の西山勇太さんから、「チェックインで準備ができていく確認」「共感・意見は、反応ボタンやチャットを使う」「参加している感覚を持てるように工夫を」「雑談も効果的」などのお話がありました。参加者はチャット機能を使って、積極的に意見、質問を入力していました。アンケートには、今後の活動にオンラインを活用していきたいという意見が多く見られました。

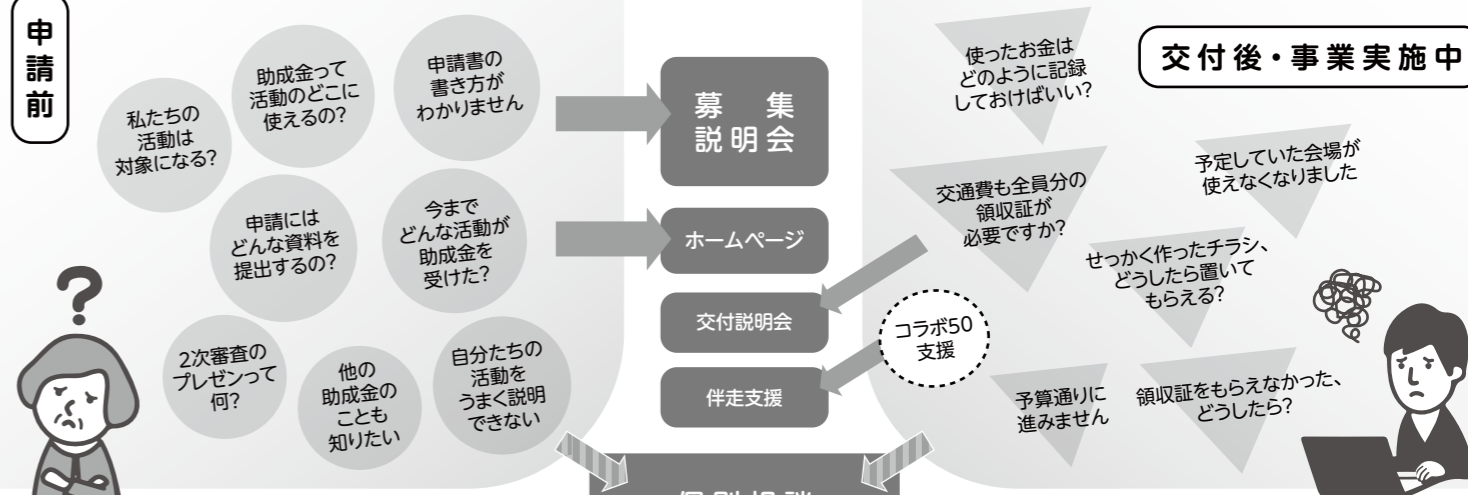
今回の講座は、講師の西山さんをはじめ、企画段階から当日の運営スタッフまで、NEC玉川プロボノ倶楽部にご協力いただきました。ありがとうございました。



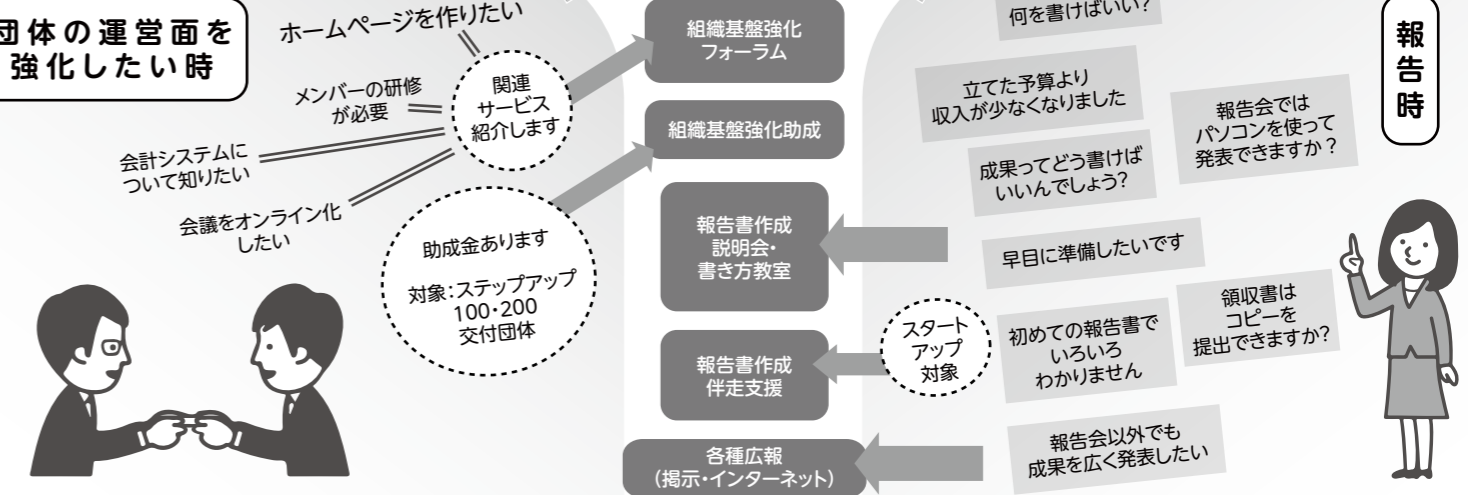
講師の西山さん

# あれこれ手厚い! センターの助成金関連サポート

申請前



団体の運営面を強化したい時



## いこいの家にお花を届けよう!

子ども文化センターは、市民活動の地域拠点です。

気温が少しずつ下がり、マスクをつけていても過ごしやすい気候になった9月中旬。多摩区の長尾子ども文化センターでは、子どもたちが地域の方々へ手作りのお花を届ける取り組みが行われました。コロナ禍でも何か出来ることはないかと子どもたちが話し合いを重ねた結果、地域のお年寄りが集う「老人いこいの家」へ元気を届けるため、手作りのお花を贈ることに決められました。一生懸命心を込めて作ったお花は、色とりどりで華やかに仕上がりました。

当日、子どもたちは籠いっぱいのお花を抱えて、一人ひとりに声をかけながらお花を渡していました。いこいの家の方たちはとても喜んでくださり、「素敵なお花をありがとうございます」「大切に飾らせてもらうわね」「上手に作ったね」など、たくさんのお言葉をいただきました。子どもたちは笑顔いっぱいで「ありがとうございました。おうちに飾ってください。」と感謝の言葉を伝えていました。交流の中でお互いに笑顔と元気をもらい、ステキな時間を過ごすことができました。

当財団では、様々な活動をされている地域の方々との交流を通して、子どもたちの健やかな成長を見守っていきます。

※こぶんたは、当財団が管理運営する子ども文化センター53施設のキャラクターです。

